

第3回日本甲虫学会大会公開シンポジウム

海浜性甲虫の多様性と進化

海辺には独特な進化を遂げた昆虫がいますか？

2012年12月1日（土）

13:00～15:00

豊橋市自然史博物館特別企画展示室
参加無料



カワラハンミョウ

公開シンポジウム「海浜性甲虫の多様性と進化」開催にあたって／長谷川道明（豊橋市自然史博物館）

日本産海浜性甲虫：エンマムシ類、イワハママシ、ケシガムシ類について／大原昌宏（北海道大学総合博物館）

海浜性甲虫、ウミベハネカクシ属（ハネカクシ科）の系統について／全 美貞（大韓民国環境庁生物資源博物館）

日本産海浜性ヒゲトハネカクシ属の分類学的研究から判明した種多様性／山本周平（九州大学大学院）

海と砂とヒョウタンゾウ／沢田佳久（兵庫県立人と自然の博物館）



ハマベゾウムシ

シンポジウム参加のお申込み方法

電話（0532-41-4747）、FAX（0532-41-8020）または電子メール

（sizensi@toyohaku.gr.jp）で自然史博物館までお申込みください。

豊橋市自然史博物館

〒441-3147 豊橋市大岩町字大穴 1-238（豊橋総合動植物公園内）

第3回日本甲虫学会大会

豊橋市民は大会参加無料*

12月1日（土）～2日（日） 会場：豊橋市自然史博物館

◆特別講演：チベット南東部採集紀行（毕 文烜）12月1日（土）15:15～15:45（特別企画展示室）

◆一般講演 口頭発表：12月2日（日）9:15～15:30（特別企画展示室）

ポスター発表：12月1日～2日 イントロホール

◆同定会 12月1日9:00～11:30 国内一流の専門家が名前のわからない甲虫を教えてください。

◆特別展示「2011～2012年に発見された新種の甲虫」 イントロホール

2011～2012年に学会員が日本やアジア各地で発見、記載命名した甲虫の新種の標本を展示します。

*総合動植物公園入園料が必要です。豊橋市民以外の方は学会参加費3,000円が必要です。

日本甲虫学会は、昆虫の中でも甲虫類（クワガタムシやカミキリムシなどの仲間）を研究対象とする研究者の集まり（学術団体）です。日本各地から研究者が豊橋に集まり、最新の研究成果を発表します。